

杉一の議会報告



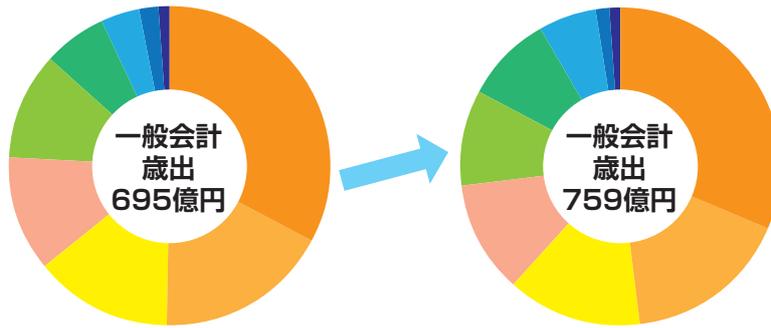
100年後の市民が「住んで良かった」と思えるまちづくり

伊丹市 平成31（令和元）年度 一般会計当初予算

【一般会計】歳出予算の主な内訳（増減額・率は全て前年度比で、1千万円未満を四捨五入）

平成30年度

- 扶助費 / 228.3 億 (32.9%)
- 人件費 / 121.2 億 (17.4%)
- 物件費 / 96.4 億 (13.9%)
- 補助費等 / 82.3 億 (11.8%)
- 公債費 / 75.1 億 (10.8%)
- 繰出金 / 43.2 億 (6.2%)
- 普通建設事業費 / 27.4 億 (3.9%)
- 積立金 / 14.1 億 (2.0%)
- その他 / 7.0 億 (1.0%)



平成31年度

- 扶助費 / 239.8 億 (31.6%)
- 人件費 / 125.9 億 (16.6%)
- 物件費 / 102.3 億 (13.5%)
- 補助費等 / 86.4 億 (11.4%)
- 公債費 / 73.8 億 (9.7%)
- 普通建設事業費 / 67.9 億 (9.0%)
- 繰出金 / 44.2 億 (5.8%)
- 積立金 / 11.4 億 (1.5%)
- その他 / 7.3 億 (0.9%)

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100%にはなりません。

■扶助費は 239 億 8 千万円

<11 億 4 千万円増 (+5.0%)>

- ・保育所保育委託料等(施設型給付費含む)：53億6千万円(8億3千万円増)
- ・障害者(児)福祉サービス費：35億8千万円(1億9千万円増)
- ・児童扶養手当交付金：10億2千万円(1億9千万円増)など

■人件費は 125 億 9 千万円

<4 億 6 千万円増 (3.8%)>

- ・基本給(地域・扶養手当含む)：54億7千万円(1億1千万円増)
- ・その他手当：30億9千万円(1億4千万円増)
- ・嘱託報酬：11億1千万円(1億円増)
- ・選挙執行費：5千万円(5千万円増)など

■物件費は 102 億 3 千万円

<6 億円増 (+6.2%)>

- ・プレミアム付商品券発行事業：2億7千万円(皆増)
- ・PCB廃棄物処理事業：2億5千万円(2億5千万円増)
- ・抗体検査委託料：4千万円(皆増)など

■普通建設事業費は 67 億 9 千万円

<40 億 6 千万円増 (+148.3%)>

- ・労働福祉会館大規模改修事業：11億7千万円(11億3千万円増)
- ・学校施設整備事業：8億6千万円(6億6千万円増)
- ・保育所施設整備事業：4億7千万円(皆増)
- ・橋りょう維持補修事業：7億5千万円(4億6千万円増)など

主な財政指標

実質赤字比率

一般会計等を対象とした実質赤字額の標準財政規模に対する比率。一般会計等の赤字の程度を指標化し、財政運営の悪化の度合いを示す指標です。

【早期健全化基準 11.43%以上、財政再生基準 20.0%以上】

推計値 **—%** (H30 —%)

※実質赤字額は発生しないため、比率は「-」で表示

連結実質赤字比率

公営企業会計などの全会計を対象とした実質赤字額(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率。市全体としての赤字の程度を指標化し、全会計の財政運営の悪化の度合いを示す指標です。

【早期健全化基準 16.43%以上、財政再生基準 30.0%以上】

推計値 **—%** (H30 —%)

※実質赤字額(又は資金不足額)は発生しないため、比率は「-」で表示

実質公債費比率

一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率(3カ年平均)を示したものです。

【起債制限 18%以上、早期健全化基準 25%以上、財政再生基準 35%以上】

推計値 **6.2%** (H30 7.0%)

前年度予算に比べ0.8ポイント減

将来負担比率

一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。

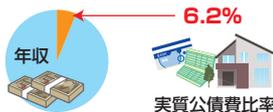
【早期健全化基準 350%以上】

推計値 **—%** (H30 —%)

※公債費充当可能財源等が将来負担額を上回るため、比率は「-」で表示

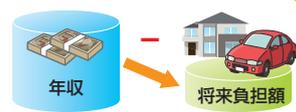
家計に置き換えると…

自身の家や車のローン、親族のローン返済への支援などに対するその年の支払いが年収に占める割合



家計に置き換えると…

自身の家のローンや親族のローン返済への支援など、今後の支出予定額から、預貯金を差し引いた残高が、年収と比べてどのくらいあるかの割合



安全・安心のまちづくり

安全・安心見守りネットワークによる見守り体制の強化

- ◆安全・安心見守りネットワーク（カメラ及びビーコン受信器）を200台増設
- ◆スマートフォンがまちなかミマモルメの移動受信器となるアプリを導入し、見守り体制を強化

【両事業 1億274万円】

市民が安心して暮らせる良質な医療の提供

- ◆市立伊丹病院と近畿中央病院の統合の可否を判断するため、市と公立学校共済組合が合同で調査研究を実施（市と組合で1 / 2ずつ負担）
- ◆市立伊丹病院の機能充実のため、高度医療機器（X線透過装置）を更新

【495万円】
【4000万円（起債）】

自然災害に強いまちへ防災・減災事業の推進

- ◆伊丹市洪水ハザードマップ更新
- ◆道路に面する建築基準法に適合していないブロック塀等の撤去費用の一部補助

【139万円】
【1400万円】



杉一（すぎはじめ）プロフィール

昭和55年4月18日生まれ	平成15年 神戸学院大学法学部卒業
昭和62年 白ゆり幼稚園卒園	平成15年 尼崎信用金庫入庫
昭和62年 荻野小学校入学	平成18年 尼崎信用金庫退職
平成5年 花里小学校卒業	平成19年 伊丹市議会議員選挙当選
平成8年 松崎中学校卒業	平成23年・27年・31年当選
平成11年 伊丹西高校卒業	

平成31（令和元）年度 一般会計当初予算での主な事業

幼児教育の充実

すべての子どもたちのため 幼児教育施策のさらなる充実

- ◆H31.4月から、市内在住0～2歳児の認可保育所・認定こども園等の保育料を減額【3242万円】
- ◆研修・研究機能、家庭教育・子育て支援機能を有する幼児教育センターを整備【1265万円（内1110万円起債）】
- ◆令和2年度からの預かり保育及びプレ保育や3歳児保育の公立幼稚園全園実施に向けた環境整備【1530万円】

待機児童の解消に向けて 民間保育所等への支援を実施

- ◆保育需要増加が見込まれる地域での民間認可保育園整備支援、民間保育事業者の保育士確保、安全対策等に対する補助を実施【5億7198万円】

公共施設再配置を推進

公共施設の機能移転・ 再配置に伴う大規模改修

- ◆みやのまえ文化の郷（美術館・旧岡田邸・旧石橋邸等）に博物館、労働福祉会館（スワンホール）に中央公民館、伊丹商工プラザに女性・児童センターの男女共同参画機能をそれぞれ移転し、施設の複合化による相乗効果が最大限に発揮されるよう整備【14億5897万円（内12億7100万円起債）】

お問合せはこちら

TEL : 070-5437-7790
FAX : 072-783-7751
メールアドレス : itami@sugi-hajime.net
ホームページ : <http://sugi-hajime.net>

